久慈秋まつり

久慈秋まつりは応安2年（1368年）に秋葉神社（現在は大神宮に合祀）の例祭日を定めたことが起源と言われています。久慈秋まつりについて記述した最も古い文書は、高山彦九郎の北行日記（寛政2年／1790年）で、その頃はまだ現在のような山車はありませんでした。山車の原型となるものが登場したのは明治に入ってからと言われており、現在のような形になったのは大正13年頃で、昭和に入りさらに飾りや仕掛けが凝ったものへ進化しました。

しかし、昭和41年の大水害により山車製作は一旦途切れ、青森県八戸市の三社大祭の山車を借りる形で祭りが続けられました。平成元年に手作り山車が復活し、毎年手作り山車を披露しています。平成25年に放送されたNHK連続テレビ小説「あまちゃん」では、山車などおまつりの様子が登場しました。

MAP

ACCESS

■新幹線・東北本線・バス

東京駅 —2時間10分 東北新幹線→ 盛岡駅
仙台駅 —40分 東北新幹線→ 盛岡駅
秋田駅 —1時間30分 秋田新幹線→ 盛岡駅
盛岡駅 —25分 東北新幹線→ 二戸駅 —1時間10分 JRバス スワロー号→ 久慈駅

八戸駅 —1時間50分 JR八戸線→ 久慈駅
盛岡駅 —2時間45分／2時間5分 JRバス／岩手県北バス→ 久慈駅

■三陸鉄道リアス線

宮古駅 —1時間40分→ 久慈駅

■東北自動車道・三陸沿岸道路

川口JCT —5時間20分 東北自動車道→ 盛岡I.C —40分→ 安代JCT —40分 八戸自動車道→ 九戸I.C —50分 一般道→ 久慈
八戸JCT —40分 三陸沿岸道路→ 久慈I.C —5分 一般道→ 久慈

久慈秋まつり実行委員会

（一社）久慈市観光物産協会

住 所：〒028-0061 岩手県久慈市中町 2-5-6

TEL：0194-66-9200　FAX：0194-66-9300

いわて

久慈 秋まつり

日程　毎年9月

第3金曜日 16時～　「お通り～みこし・山車パレード～」
第3土曜日 14時～　「中日～郷土芸能パレード～」
（みこし・山車の合同運行はお休み）
第3日曜日 14時～　「お還り～みこし・山車パレード～」
※「お通り」前日の木曜日に前夜祭を開催

絢爛豪華な手作り山車が毎年テーマを変えて製作されます。

いわて

久慈 秋まつり

久慈秋まつりは1360年代から続く、大神宮・秋葉神社・巽山稲荷神社の三社大祭として始まった、五穀豊穣・除災招福を祈願、感謝して催される岩手県北部最大規模のおまつりです。

前夜祭

山車と神輿が1か所に集結し、各組自慢の手作り山車が音頭とともに披露され、神輿組との競演を見ることができます。

1日目

お通り　9月第3金曜日 16時～

おまつりの一日目は、「お通り」と呼ばれ大神宮からお迎えした神様を先頭に、国道281号線荒町交差点から久慈駅前を通り、長内橋たもとまで山車が運行されます。

2日目

中日　9月第3土曜日　14時～

「中日」は郷土芸能団体による流し踊りなどのパレードが催されます。最古の盆踊りと言われる「ナニャドヤラ」や「久慈湾小唄」などが披露されます。

3日目

お還り　9月第3日曜日　14時～

おまつりの最終日は、神様を大神宮へお還しするため、国道281号線の長内橋たもとから銀座商店街を通り、荒町交差点へ向かって山車が運行されます。